

アリオシ

Damnacanthus indicus C.F.Gaertn.
アカネ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】－

選定理由

分布が嶺南地方に限られ、個体数も少ない。

分 布

本州（関東以西）～九州に分布。県内では高浜町、おおい町、若狭町、美浜町での記録がある。

種の特徴

暖温帯の林床に生える高さ 20～60 cm の常緑低木。節には長さ 7～20 mm の刺がある。葉は卵形、革質で両面無毛、対生する。花期は 4～5 月。枝先や葉の腋付近に白色の花が 2 個ずつつく。花冠は漏斗形で筒は長さ約 1 cm。

生育を脅かす要因

森林伐採。

参考文献 福井県植物研究会（1999）、福井県樹木誌（2011）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○	○	○	○												

ホソバオアリオシ

Damnacanthus indicus Gaertn.f. var. *lancifolius* Makino
アカネ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】－

選定理由

分布が嶺南地方に限られ、個体数も少ない。

分 布

本州（東海、近畿地方）に分布。県内では高浜町、おおい町、若狭町、美浜町での記録がある。

種の特徴

高さ 50～100 cm の常緑低木。アリオシの亜種であるオオアリオシの変種で、葉が長さ 2～6 cm、幅 0.8～2 cm の長楕円形になる。アリオシに比べ刺は短く、長さ 2～10 mm。

生育を脅かす要因

森林伐採。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○	○	○	○												

キバナカワラマツバ

Galium verum L. subsp. *asiaticum* (Nakai) T.Yamaz.
アカネ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：－

【環境省カテゴリー】－

選定理由

産地に限られ、個体数も少ない。

分 布

北海道～九州に分布。県内では福井市、大野市での記録がある。

種の特徴

日当たりのよい乾いた草地や河川の土手に生える高さ 30～80 cm になる多年生草本。直立した茎に長さ 2～3 cm ほどの線形の葉を 8～10 枚輪生する。花期は 7～8 月で、多数の小さな淡黄色の花からなる円錐状の集散花序をつける。

生育を脅かす要因

草地開発、河川敷改修工事、植生遷移。

参考文献 福井県植物研究会（1997）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	○